

各 位

上場会社名 ローム株式会社
代表者 取締役社長 澤村 諭
(コード番号 6963)
問合せ先責任者 取締役 経理本部長 佐々山 英一
(TEL 075-311-2121)

営業外収益(為替差益)の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年11月1日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	334,000	23,500	16,500	12,000	113.45
今回修正予想(B)	347,000	29,000	31,500	23,500	222.17
増減額(B-A)	13,000	5,500	15,000	11,500	
増減率(%)	3.9	23.4	90.9	95.8	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	352,397	33,635	36,625	25,686	241.91

修正の理由

1. 業績予想の修正

当第3四半期(平成28年10月1日～平成28年12月31日までの3ヶ月間)においては、重点市場として位置づけている自動車関連市場、産業機器市場が堅調なことに加えて、スマートフォンをはじめとする民生機器市場においてもセンサ関連など新製品の採用が進み、受注は堅調に推移しました。加えて、為替レートについても昨年11月時点の想定より円安傾向となったこと、さらに社内におけるコスト削減活動も一定の効果を表したことから、売上及び営業利益は、平成28年11月1日時点の想定を上回って推移しております。

また、上記に加えて経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益についても、当第3四半期において為替差益が発生したことなどから、想定を大きく上回って推移しております。

このような状況を踏まえ、平成28年11月1日に発表いたしました平成29年3月期の通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

また、平成29年3月期第4四半期の為替レートについては1米ドル=110円を前提としております。

2. 営業外収益(為替差益)の計上

当社は、平成29年3月期第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)におきまして、9,124百万円の為替差損を営業外費用に計上しておりましたが、為替相場の変動により、平成29年3月期第3四半期(平成28年10月1日～平成28年12月31日)において、為替差益11,833百万円が発生したため、平成29年3月期第3四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年12月31日)では、2,708百万円の為替差益を営業外収益に計上いたしました。

<業績等の予想に関する注意事項>

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。